

市議会だより

 しぶかわ

発行◆渋川市議会
編集◆渋川市議会報編集委員会

2020年〈令和2年〉
5月1日 第58号

広報と一緒にとして保存しましょう

表紙の写真：かに石こども園入園式
(満1歳児から入園できます)

令和2年

3月渋川市議会定例会

- 市議会の体制が新しくなりました(新議長に田邊寛治議員) 2～3ページ
- 本会議のあらまし 4ページ
- 常任委員会の審査 5～7ページ
- 一般質問(9人の議員が市政を問う) 9～14ページ

しくなりました



副議長
細谷 浩



議長
田邊 寛治

議長就任あいさつ

市議会3月定例会におきまして、議長に就任いたしました田邊寛治です。

議長の重責を担うことになり、身に余る光栄であると共に、その使命の重大さを痛感しているところであります。

現在本市では、厳しい財政状況の中で、人口減少対策、災害対策をはじめとして、取り組むべき重要な課題が山積しております。

市議会としても市政に対するチェック機能をより一層強化し、市民の皆さまの声を最大限、市に届けていきたいと考えています。

また、公正かつ円滑な議会運営に努め、身近に感じただけできるよう、情報を発信し、開かれた議会にしていく決意でございます。

市民の皆さまには、今後とも議会活動へのご理解と
なお一層のご支援、ご協力
をお願い申し上げます、就任の
あいさついたします。

議会運営委員会

委員長 安力川信之
副委員長 角田 喜和
委員 山内 崇仁
山崎 雄平
望月 昭治
石倉 一夫

議会選出の主な役職

◆監査委員

中澤 広行

◆群馬県後期高齢者医療広域連合議会議員
田邊 寛治

◆渋川地区広域市町村圏振興整備組合議会議員
山内 崇仁
細谷 浩
安力川信之
中澤 広行
茂木 弘伸
望月 昭治
角田 喜和
石倉 一夫
田邊 寛治

所管事項
①議会の運営に関する事項
②議会の会議規則、委員会に関する条例等に関する事項
③議長の諮問に関する事項



議会の構成が新

経済建設 常任委員会



反町 英孝



副委員長
細谷 浩



委員長
須田 勝



茂木 弘伸



中澤 広行



板倉 正和

総務市民 常任委員会



望月 昭治



副委員長
山崎 雄平



委員長
池田 祐輔



田邊 寛治



石倉 一夫



角田 喜和

予算 常任委員会



副委員長
山内 崇仁



委員長
山崎 正男

ほか議長を除く
議員 15人

教育福祉 常任委員会



田村なつ江



副委員長
加藤 幸子



委員長
山内 崇仁



安力川信之



山崎 正男



田中 猛夫

令和2年 3月定例会

新型コロナウイルス対策と新年度予算を決定

あらまし

令和2年3月定例会は、2月28日から3月25日まで27日間の日程で開催されました。市長専決処分の報告4件、新型コロナウイルス対策を含む補正予算等の議案46件、議員提出議案2件等が提出され、請願1件と、報告等を除く一般議案は所管の常任委員会へ、令和元年度補正予算及び令和2年度予算は予算常任委員会へそれぞれ付託されました。事務分掌条例、市長と教育長の給与支給条例の一部改正は否決、令和元年度一般会計補正予算（第9号）は修正可決、そのほかの議案は原案のとおり可決しました。

事務分掌条例の一部を改正する条例

組織機構の見直し及び下水道事業等の地方公営企業法の全部適用に伴い、所要の改正をするものです。賛成少数で否決しました。

市長及び副市長と教育長の給与の減額

厳しい財政状況であることから、令和2年4月1日から1年間の給与月額を減額し、市長は78万3000円、副市長は69万8000円、教育長は63万1000円とするものです。両議案とも賛成少数で否決しました。

教育委員会委員の任命の同意

教育委員会委員の任期が令和2年5月19日に満了となるため、新たな委員として鳥山サカ江氏を任命するものです。全員一致で同意しました。

令和元年度補正予算

一般会計補正予算（第9号）については、新年度予算に計上すべきとし、学校施設の補修・改修費を削除し、歳入歳出それぞれ87万2000円を減額する修正案が議員から提出され、賛成多数で修正可決しました。続いて提出された一般会計補正予算（第10号）につ

いては、新型コロナウイルス対策に伴う小中学校の臨時休校のサポートなどのために、歳入歳出それぞれ1800万6000円を追加して、382億4323万8000円とするもので、原案のとおり可決しました。

特別会計補正予算については、すべて全員一致で原案のとおり可決しました。

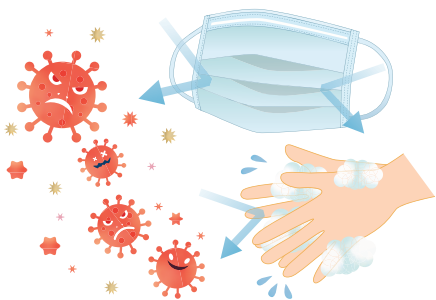
令和2年度予算

令和2年度一般会計予算は、358億8000万円、前年度から16億7300万円減額するもので、賛成多数で可決しました。

主な新規事業は、行政事務執行適正化推進事業18万7000円、バス交通デマンド化検証事業303万1000円、高齢者等ごみ出し支援事業99万円、渋川ウォーキングチャレンジ事業1243万9000円、健康づくり支援事業2747万8000円、みんなの校

「本会議における渋川市長の答弁の真偽に関する調査特別委員会」の設置

渋川市長が硯石と社会福祉協議会人事に関する質問に対し、虚偽の答弁を行った疑いがあるため調査を行う「本会議における渋川市長の答弁の真偽に関する調査特別委員会」が設置されました。市議会として真相を解明するためです。



感染予防に努めましょう

常任委員会の審査

総務市民

職員定数条例の一部を改正する条例

賛成多数で可決しました。
質疑 現在の職員総数は何人か。

【答弁】 正規職員数は、738人です。

質疑 正規職員を臨時職員に置き換えているのが実情ではないか。

【答弁】 臨時職員が増えているのは、学校の教員補助を手厚くするために増やしているためです。職員数の適正化のためには、民間に委託できるところはしていきたいと考えています。

美しいまちづくり条例制定

全会一致で可決しました。
質疑 環境美化活動をどのように行い、どこまで広げる考えか。

【答弁】 環境美化推進協議会

の組織や自治会で行っているのが現状です。各地域で、個人的にごみ拾い等の活動をしている人がいます。新たに、クリーンボランティア制度を立ち上げて、ボランティアにごみ袋やごみばさみ（トング）を補助し、市民の環境意識を向上させていきたいと考えています。

総務市民常任委員会協議会

・ 渋川市公共施設等総合管理計画第1期実施計画(案)について
・ 渋川市地域公共交通網形成計画の策定状況について

経済建設

**市道金井大野線鉄鋼スラグ対策工事請負契約の変更に
ついて**

渋川スカイランドパーク第1駐車場改修工事請負契約

の変更について

鉄鋼スラグ対策工事の工事請負額が、スラグ碎石の処分数量が減少したため減額となるものです。2議案とも全会一致で可決しました。

質疑 撤去する鉄鋼スラグの処分費用は。

【答弁】 鉄鋼スラグ碎石の撤去処分費用については、運搬費用込みで1トン当たり約4万2000円程です。

渋川市営住宅等条例の一部を改正する条例

連帯保証人を廃止し、共益費を徴収するものです。全会一致で可決しました。
質疑 家賃の徴収を確実に
行う方策は。

【答弁】 連帯保証人に代わる身元引受人を確認します。

経済建設常任委員会協議会

・ 渋川市立地適正化計画(当初案)の概要について
・ JR 渋川駅周辺地域再生構想(案)の中間報告について

・ JR 八木原駅周辺整備に

ついて ほか3件

教育福祉

教育委員会教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部を改正する条例

教育長の給料月額を減額するための条例で、賛成少数で否決しました。

教育長として、現行の規定された条例の金額で、しっかりと職務をしていたら、厳しい財政状況の中、どのように財政運営を行い、どのような事業を実施するのかということ、さらに努力してほしいという意見が出ました。

ハワイ王国公使別邸及びガイダンス施設条例

ガイダンス設備を導入し、来場者への案内を実施。全会一致で可決しました。
質疑 すべての子どもから入館料を取るのか。

【答弁】 学校でまとまって来場する場合に減免します。

予算

一般会計補正予算(第9号)は、適正な予算執行の観点から、一部の事業については、緊急性がなく新年度予算に計上すべきとして、賛成多数で修正可決しました。また国民健康保険特別会計などその他の補正予算は、すべて全会一致で可決しました。

学校施設緊急対策事業

質疑 工期が令和3年2月だが、緊急性があるのか。補正ではなく新年度予算に計上すべき。

【答弁】 体育館の雨漏り等で緊急を要すると考えます。

プレミアム付商品券発行事業

質疑 2億5000万円近くの減額だ。減額の理由は。
【答弁】 想定より対象者の見込みが少なかったためです。また実際の購入者もかなり少ない状況です。今後事業の分析をします。

令和2年度 各会計予算

区 分			予算額
一般会計			358億8,000万円
特別会計	国民健康保険	（事業勘定）	89億9,095万円
		（診療施設勘定）	1億3,683万円
	後期高齢者医療		11億5,767万円
	介護保険		90億9,905万円
	農産物直売事業		316万円
	伊香保温泉観光施設事業		2億7,597万円
	小野上温泉事業		3,419万円
	交流促進センター事業		1,480万円
水道	収益的支出		18億3,988万円
	資本的支出		11億8,896万円
下水道	収益的支出		26億6,196万円
	資本的支出		29億 751万円

令和2年度予算案の審査

令和2年度渋川市一般会計予算、国民健康保険特別会計予算は、賛成多数で原案のとおり可決しました。ほか8議案については全会一致で原案のとおり可決しました。

美術館建物賃借料

質疑 美術館の今後の方向性は。

【答弁】 現在の契約は令和2年9月30日で満了となりますが、今後もまちなか美術館として継続していきたいと思っています。

移住支援金事業

質疑 渋川市に定住し、東京へ通勤も可能である。新幹線通勤の補助金等を交付する考えはあるのか。

【答弁】 渋川駅を利用したパークアンドライド等も検討していきたいと考えています。

バス交通デマンド化検証事業

質疑 デマンド化の方法は。

【答弁】 北橘地区にバス停を設けて、予約による運行となります。料金は定額化を検討しています。

渋川ウォーキングチャレンジ事業

質疑 どのように進めているのか。

【答弁】 歩くことを習慣化させ、活動量計の数値、検診の受診状況により健康ポイントを付与し、インセンティブとして金券等を配布する予定です。



ウォーキングで健康ポイント

高齢者移動支援事業

質疑 あいのりを推奨する

とあるが、あいのりの相手などは、どのように決めるのか。

【答弁】 申請時に住所、行先を確認し、情報を共有できる方を紹介します。

質疑 一般券24枚、あいのり券24枚となっているが、全部を一般券として利用できないのか。

【答弁】 あいのりを推奨するため24枚しか利用できません。

職員研修事業

質疑 令和元年度は、職員のコンプライアンス研修について、どのような内容で何回くらい行ったか。

【答弁】 2月に予定していましたが、新型コロナウイルス感染症の影響で、順延となったため、学習会として各所属でOJTを実施しました。令和2年度は、行政事務適正化事業ということで、外部委員を招いた研修会を計画しています。

質疑 職員のスキルアップのため、引き続き県等に職員派遣をする考えは。

【答弁】 外部との交流は、得がたい経験になるので、できる限り行っていきたいと考えています。

外国人介護人材確保対策事業

質疑 補助対象の人数は。

【答弁】 24時間体制で稼働している施設を対象に、移動

支援を20名、日本語能力検定を20名で予定しています。

高齢者等ごみ出し支援事業

質疑 どのような形で支援するのか。

答弁 自力でごみ出しができない方について、玄関から集積所へのごみ出しと見守りなどを支援団体等にお願いします。

質疑 各自治会や地域見守り隊との調整は。

答弁 既に実施している団体

体もありますが、今後調整していきます。

動物愛護推進事業

質疑 猫の飼い主に対して去勢・不妊手術の助成をするものだが、件数と補助額は。

答弁 去勢50頭で上限3000円、不妊手術100頭で上限5000円としています。

質疑 もう少し助成金が上がらないか。

答弁 県内6市の状況を踏まえ同額としました。

小学校スタディアシスタント事業

質疑 どのような人材を配置するのか。

答弁 教員免許は不要で、子どもに寄り添える、思いやりのある人材を低学年から配置していきたいと思っています。

学校給食共同調理場（7大アレルギー対応）整備事業

質疑 令和2年2学期から稼働予定であるが、7大アレルギー対応できるのか。

答弁 アレルギー対応は慎重に対応しなければいけないため、令和3年の2学期から実施の予定です。

質疑 アレルギー調査は実施したのか。

答弁 既に実施済みです。

- 【主な新規事業】
- (1) 行政事務執行適正化推進事業
 - (2) 行政センターと公民館機能統合推進事業
 - (3) 共生社会推進事業
 - (4) コミュニティ広場等整備補助事業
 - (5) バス交通デマンド化検証事業
 - (6) 地域共生型地域包括ケアシステム構築事業
 - (7) 外国人介護人材確保対策事業
 - (8) 高齢者等ごみ出し支援事業
 - (9) 動物愛護推進事業
 - (10) 渋川ウォーキングチャレンジ事業
 - (11) 新生児ウッドスタート事業
 - (12) 新産業立地推進事業
 - (13) 伊香保温泉レンタサイクル周遊促進事業
 - (14) 観光周遊誘客支援事業
 - (15) 緊急防災情報配信サービス事業
 - (16) ふるさと渋川学生奨励金事業
 - (17) みんなの校庭芝生化事業
 - (18) 小学校スタディアシスタント事業
 - (19) 学ぶ楽しさを味わうICT活用推進事業（中学校）
 - (20) 古巻公民館整備事業

論

討

3月定例会で行われた主な討論について、概要を報告します。
討論とは、議案等を議決するために賛成・反対の意見を述べることを言います。

「渋川市事務分掌条例の一部を改正する条例」

賛成

市民要望など、新たな行政課題などに対して対応できる機構・組織とすることを基本方針として、6つの見直しを行うものである。内容は、市長直轄組織の設置、総務部・総合政策部・市民部・スポーツ健康部・建設部の見直しと上下水道局の設置。特に上下水道局の設置は、令和2年度から下水道事業等の法律適用に伴う組織改編である。名称の変更等に伴い市民の戸惑いが起こらぬよう、案内等、対策をしっかりと講じること

反対

各部署の再編による名称と業務内容を変更する組織機構見直しを行うものである。毎年繰り返される変更により、職員の業務の定着度に支障を来たし、また、市民の認識度に混乱を招き、行政の複雑化、サービスの低下を招く要因にならない。そして、市長部局の中に市長直轄組織を部等として規定していることについては、決裁権限を有する者が不明である。執行機関の組織の原則からしても、役職の明確さに欠け、職場内の不信を招きかねないので、再度の検討、精査を求める。

歴史的価値のある硯石の掘り起こしに関する特別委員会

硯石の掘り起こしに関する許可手続き及び掘り起こしの経緯について市議会として調査が必要のため、令和元年9月定例会において、議員8人で構成する「歴史的価値のある硯石の掘り起こしに関する特別委員会」が設置されました。委員長に田邊寛治委員が選任され、16回にわたる審査、協議等の結果、令和2年2月20日、付託事件は全て議了しました。

伝えました。

市議は担当部署が分からなかったため、令和元年6月6日、議会事務局主任行政専門員（前水道部長）に依頼し、文化財保護課と資産経営課との調整の場を設けました。

7月16日、市議は資産経営課に「硯石」周辺の500㎡の土地について、駐車スペースとして草刈りと杭打ちを要請し、22日に市職員が作業を行いました。

委員会では執行機関等の説明員8人、委員外議員2人、参考人1人の計11人から聞き取りを行いました。

「硯石」は、北橘町赤城山字赤城山24番地1の市有地にある市の普通財産です。

「硯石」掘り起こしの経緯

現職市議が友人との話の中で、埋没しつつある「硯石」の掘り起こしを思い立ち、平成30年4月末頃、当時の水道部長にそのことを

思われます。

硯石を傷つけた件について

市議は、許可を得て掘り起こしをしたと説明していますが、資産経営課と作業工程などの打ち合わせはな

く作業に着手しました。
「硯石」を大切に思い、有効活用する目的があったのだから、掘り起こしには細心の注意を払うべきでした。
許可手続き及び行政事務について

市議からは、普通財産（硯石等）を借り受けたいとか、使用して収益を得ようとする意思が確認できないことから、普通財産の貸付には当たらないので、渋川市財務規則に規定された普通財産の貸付に関する諸手続きは必要なかったと判断されます。

ただし、市議と市は事業実施に当たって、より詳細な協議をする必要があったと考えられます。

なお、公職選挙法にかか

議員全員協議会のあらまし

市内小中学校の休校について（令和2年2月28日）

新型コロナウイルスの感染予防のため、2月27日に国から各自治体へ出された休校の要請を受け、渋川市は2月27日同日中に3月2日からの休校措置を決定したこと

場と調整する時間を与えないのか。また、土日の学校対応は。
②首相の要請が報道され、学校関係者への相談がないまま即休校措置を決定した判断は拙速すぎではないか。
③学童への協力や新たな受け入れ体制の状況は。

第1回 臨時会のあらまし（3月30日開催）

事務分掌条例の一部改正

3月議会で提出された事務分掌条例の市長直轄組織を市長戦略部に変更し、危機管理監を現行どおりとし、危機管理室に、新型コロナウイルス感染症対策室を設置するものなどです。賛成多数で可決しました。

一般会計補正予算（第11号）

放課後児童クラブが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に必要とする物品の購入費用の補助等で1474万3000円を追加するものです。全員一致で可決しました。

令和2年3月定例会

一般質問

～ 9人の議員が市政を問う～

※ 一般質問のタイトル及び質問内容は質問者の責任において作成しています。

P 10 中澤 広行 議員

- 市長に問う
 - 1 碓石の整備に関する事項
 - 2 議員と職員を断絶する要綱
 - 3 不適切な行政事務執行手続の再発防止に関する意見書の内容

P 10 加藤 幸子 議員

- 碓石問題について
- 新型コロナウイルス感染症対策について
- 有馬地域の道路整備について

P 11 田村 なつ江 議員

- 健康寿命延伸に向けた取り組み
- 子どもの特性に応じた支援体制

P 11 角田 喜和 議員

- 教員の変形労働時間制について
- 国が進める「全世代型社会保障」の問題点について
- 北橘農産物加工所整備に係る問題について
- スラグ問題について

P 12 田中 猛夫 議員

- 適正な事務の執行について
- 指定管理者制度の運用について

P 12 山崎 正男 議員

- 自治会運営と行政の関わりについて
- 自治会要望の対応について

P 13 安力川 信之 議員

- SDGs達成に向けて
 - 1 AIなどの最先端技術を活用した行政運営
 - 2 経済と福祉の連携

P 13 須田 勝 議員

- 市民のしあわせが第一
 - 1 芸能文化継承
 - 2 老人クラブ改革
 - 3 終活交流イベント

P 14 板倉 正和 議員

- 移住定住促進の充実
- 小野池あじさい公園の利活用について



一般質問の詳しい内容は、会議録検索システムまたは議会放映システムをご覧ください。渋川市議会ホームページからご覧いただけます。



中澤 広行

警察に被害届を提出すべきでは

質問 硯石整備を問題視し、多くの市民を傷付けたのは市長である。

3月7日に現場保護のシート等が外されたとの報告に何の指示も出さない。不自然極まりない。直ちに警察に被害届を出すべきだ。撤去したのは市長自身ではないか。

市長 硯石の不適正な整備を巡る問題については、「渋川市行政事務執行の適正化に関する調査委員会」において、しっかりと事実関係が調査されていますので、そのようなことはありません。また、警察へも相談を行い、適正に対処いたしました。

質問 職員を守るのが市長の役目ではないのか。仮に職員にミスがあっても責任を取るのが市長。人事で罰を与えるのは言語道断。硯石整備も市長の自作自演と推察する。これに伴い職員に処分をするな。

市長 人事については、適材適所、能力主義を原則に行っており、罰を与えるような事はありません。

質問 社会福祉協議会の人事にも

圧力をかけましたね。

市長 そのような事実はありません。

質問 市政緊急。職員は疲弊している。活躍の場もない。就任時の公平公正とは程遠い。市長は考えを改めるべきだ。

市長 新型コロナウイルス感染症への対応は喫緊の課題であり、市民の生命と安全を守るため、市長も職員も力を合わせ、全力で対処していかなければなりません。今後市民のために全力を尽くし公平公正に市政に当たっていきます。



その他公園に指定する事を提案する



加藤 幸子

森林法違反の顛末書では

質問 平成30年8月7日森林法に規定する「伐採及び伐採後の造林の届け出」をすることなく伐採した。今後関係法令を遵守し適切な手続きを行うと顛末書を提出。資産経営、農林課が高木市長名で交換しているが、市長は知っていたのか。顛末書はなぜ書かれたのか。

市長 私は承知していません。

総合政策部長 伐採に係る書類の届け出が遅れたことによるもので、担当所属の指導を受け、遅れた理由を添えて提出したものです。

新型コロナウイルス感染症対策は

質問 学校が一斉休校し、働く親は学童保育所で子どもの居場所を工面。学校は居場所づくりとして受け入れを決めたのか。

また、市長は、保育士がコロナウイルスに感染したら、実名を公表すると言ったそうだが、事実か。

教育部長 子どもだけで過ごすなど、自宅で過ごすことの困難性が高い児童生徒については、学校での見守りの対応をしています。

市長 SNSを通じ発信があった

ようだが、そのような事実は無いので、各施設長に連絡しました。

交通安全対策について

質問 市道有馬辰巳町線有馬芦田交差点の信号は、特に朝夕、休日に混雑していて右折しづらい。芦田信号北側道路に右折レーンをつくり、右折信号をつけ、交通安全対策を。

建設部長 南部地域の交通の流れが変わることが見込まれるため、交差点部の道路改良は、周辺道路の交通量の変化や地元熟度などを見極めた上で必要性を判断します。



市議により掘り出された硯石

一般質問

※QOL（クオリティ・オブ・ライフ）

ある人がどれだけ人間らしい生活や自分らしい生活を送り、人生に幸福を見出しているか、ということをも尺度としてとらえる概念



田村なつ江

生き生きくらせる渋川市に

健康寿命延伸に向けた取り組み

質問 体力向上と健康維持増進のためラジオ体操の導入を。正しい指導をするために指導者を養成し市民に普及させる考えは。

スポーツ健康部長 他の事業と併せて事業実施の可否を検討します。また、指導者養成の必要性については、今後研究します。

質問 健康づくりを進めることはQOLを向上させるだけでなく、

医療費の抑制にもつながるのでは。

市長 ぜひ地域の皆さんに取り組みでいただき、健康増進の柱として取り組んでいきたいと思っています。

子どもの特性に応じた支援体制

質問 発達障害児を見つける時期や方法は。

スポーツ健康部長 乳幼児健康診査時に「発達スクリーニング」を実施し、継続支援を行っています。
質問 相談体制が悪い。相談しやすい体制に。

スポーツ健康部長 「（仮称）こども発達相談室」を開設して、相談体制を充実していく予定です。



ラジオ体操

質問 教育現場での指導、対応は。

また教員の研修への取り組みは。

教育部長 学級担任や特別支援コーナーディネーターが中心となり学校全体で共通理解して支援しています。特別支援教育研修会をはじめとした研修に取り組んでいます。

質問 その子の優れた資質を見だし、寄り添った支援が必要。それが共生社会の実現につながるのでは。

市長 発達に特性のある子どもたちへ切れ目のない支援を行い、地域共生社会の実現を目指します。



角田 喜和

変形労働時間制導入は 過労死につながる

質問 国は公立学校の職員に「1年単位の変形労働時間制」の導入を可能とする法案を強行成立させた。問題のある制度と思う。1日8時間労働制の原則を崩し過労死が増える制度と考えるが見解は。

教育部長 教職員の勤務時間を縮減することに直結する制度であるとは考えにくい状況と捉えています。運用についても、利点や課題について十分精査し、国や県の動向を注視しながら慎重に研究を進めていきたいと考えます。

質問 市教育委員会が独自に行っている教育実践研究は、学校現場や教職員に過度の負担があると思う。中止すべきと考えるが。

教育長 子どもたちが学ぶ楽しさを味わえるよう市内の教職員全員で授業を見合い、授業について語り合う、質の高い授業づくりに直結する価値ある研修会です。

質問 国は、市が国保税軽減のため、法定外繰り入れを行う市町村に対して、予算を削減する新たなペナルティの仕組みを2020年

度から導入することを決めた。市への影響は。

スポーツ健康部長 マイナス評価について、本市は該当していません。被保険者へのインセンティブ評価が低いため渋川ウォーキングチャレンジ事業を実施します。

質問 市として国保税軽減のため、子どもの均等割保険料を軽減すべきと考えるがどうか。

スポーツ健康部長 12市の保健福祉部長会の協議や市長会の要望など、どのように進められるか検討中です。



国民健康保険窓口相談風景



田中 猛夫

適正な行政事務執行を

質問 市民救急活動支援員に、消防職員や医療従事者で現役を退かれた方に協力を求める考えは。

スポーツ健康部長 自主的に応募いただくのはありがたいが、本制度はボランティア活動のため、直接的な働きかけは考えていません。

質問 市民救急活動支援員に提供された個人情報、個人情報保護条例に規定された手続きが行われておらず、条例違反ではないか。

スポーツ健康部長 渋川広域組合個人情報保護審査会から、情報提供に係る本人通知を省略することに合理性があるとの答申をいただいているとのこと。

質問 行政事務執行の適正化に関する調査委員会設置要綱に規定のない外部委員のみの会議が、なぜ開催され、前橋市にある法律事務所で行われたのか。

総務部長 専門知識に基づく課題整理を依頼したところ、前橋市在住の外部委員の事務所で開催が行われ、報告書が提出されました。
質問 外部委員に支払われた謝礼

は、6100円と1万円の2通りなのか。

総務部長 招集した会議以外に専門知識に基づくさまざまな調査を行っていただいたことから、提供された役務に謝意を表すためです。

質問 公共施設管理公社が支払ったキャンセル料107万7710円は、市に責任はないのか。

市長 この損失補てんについては、基本協定に基づき公共施設管理公社の自主事業として企画された事業でありますので、公共施設管理公社で支払うものです。



改装になった市民会館



山崎 正男

自治会と行政の関わりについて

質問 自治会に配分の行政事務委託料の交付額と内容について。

市民部長 各自治会への交付額は1世帯当たり1805円、一人当たり693円と地域コミュニティ分の均等割額5万円、一人当たり44円が行政事務委託料となります。
質問 行政事務委託料の地域コミュニティ分の均等割額を引き上げできないか。

市民部長 均等割額に加え人口割額で調整を行っているとともに、新たな地域コミュニティ事業などの支援を行っていますので、現状では引き上げは考えていません。

質問 老人クラブ連合会の活動助成金の増額を。

福祉部長 活動助成金は、単位老人クラブの数と会員数に応じ交付しています。助成金の効率的な活用により、会員数の増加を図るなどの検討を行います。

質問 公民館に駅前プラザのような行政機能やATMの設置ができませんか。

教育部長 ATMは、預金や自動

取引等のために行う金融機関におけるサービスのため、設置については、利用者の需要により金融機関が判断することになります。

自治会要望の対応と処理、扱いに関して

質問 自治会からの要望に対する回答について、どのようにどんな期間でやっているのか。

市民部長 自治会からの要望については、道路関係や防犯灯の設置など、さまざまな要望があるため、担当部署につなぎ、その後の対応は各部署から回答を行っています。



金島ふれあいセンター空調整備は早く

一般質問

※RPA（ロボティック・プロセス・オートメーション）

デスクワーク（主に定型作業）を、ルールエンジンやAI（人工知能）などの技術を備えたパソコンが代行・自動化する概念



安力川信之

持続可能なまちづくりを

AIなどの先端技術を活用した行政運営

質問 今後の行政運営の取り組みは。

総政策部長 スマート自治体構築のため新年度からAIやRPAを導入したいと考えています。また広域展開できる技術の共同利用も検討していきます。

質問 定型業務は効率化を目指し職員を経営戦略や福祉に重点配置すべき。

市長 内部管理や政策立案などにアウトソーシングやAIを活用し、お年寄りの介護や地域包括ケアシステムの推進などに人員をシフトしていきたいと思っています。

経済と福祉の連携

質問 障がい者雇用の充実のため、行政として仕事をつくり出すべき。また福祉事業所などの支援強化を。
教育部長 県と連携して実施する事業において、障がい者の雇用をしたいと考えています。

市長 さまざまな分野で障がい者が働ける場を拡大し、障がい者が



AIなどの活用で事務の効率化を

活躍できる共生社会を進めます。

質問 しぶかわ2050達成のため、食品ロス削減条例制定を。

市長 食品ロスの削減は、SDGsの中でも身近なところでできる取り組みで、このような精神を盛り込んだ条例制度ができるよう、積極的に取り組んでいきます。

質問 SDGs達成に向け、条例制定を。

市長 第2期浜川市まち・ひと・しごと創生総合戦略の進化管理や総合計画、各年度の予算編成の中で目標達成を目指していきます。



須田 勝

市民のしあわせが第一

芸能文化継承

質問 文化協会に加盟の芸能部会は会員の高齢化が進み、存続が危ぶまれている。小中学生に、文化祭等の発表時に、見せる、聞かせることで芸能文化の継承を望む。

教育部長 芸能文化の継承は大切なことですが、教育課程の編成上や引率者の問題などにより、文化祭等の発表時に鑑賞させることは難しいため、各学校の総合学習の時間や放課後子ども教室などを利用して、芸能文化に触れる機会を増やせるよう取り組んでいきます。

老人クラブ改革

質問 会員加入率が低下している。現在入会要件がおおむね60歳以上となっている。65歳以上とし年齢到達と同時に自然加入することを連合会役員に伝え、改革を。

福祉部長 対象年齢の見直しについては老人クラブ連合会へ提言しますが、老人クラブは地域の任意団体であり、クラブの趣旨に賛同し入会の意思に基づいて加入する会員による組織であるため、自然

加入はできないものと考えます。

終活交流イベント

質問 単身高齢者の増加で人との交流が減り閉じこもりがち。サロン等のイベントを増やせないか。また終活婚活も実施してみては。

福祉部長 高齢者の介護予防や地域での居場所を推進するため高齢者を対象としたサロン、シルバーカフェ事業を各地区で開催しています。多くの方にサロン等に参加いただくことで交流が深まると考えられますので、サロン等事業の活動を推進していきます。



詩吟発表会!! 三世代継承



板倉 正和

持続可能なまち渋川を目指して

質問 新産業ゾーンについて、候補ゾーンと候補産業の選定状況は。

建設部長 交通アクセス等を踏まえた大規模な土地のまとまりを候補ゾーンとし、今後の成長が期待される次世代自動車産業等を候補産業としました。

質問 金島駅周辺を新産業ゾーンの候補にして企業立地を推進すれば、北部開発の促進になるのでは。

市長 金島駅周辺を含む新産業ゾーンの創生によって、ヒト・モノ・コトを呼び込み、市全体の活力アップにつながっていきます。

質問 北部開発につながる金井東裏遺跡等の活用方法について。

市長 金井東裏遺跡の保存区は県所管のため、協議の上、管理を分担することとしました。市の管理部分の活用方法を今後検討します。

小野池あじさい公園の利活用

質問 あじさいまつり期間中の大型バスでの利用対応、来訪者への安全対応は。

建設部長 渋川八幡宮を大型バス対応の臨時駐車場として確保し、

交通整理員により歩行者の安全を図っています。

質問 小野池付近に防犯カメラの設置を。あじさい公園内の整備は。

市長 園内を安心して散策できるように防犯カメラの増設を検討し、公園の整備も併せて検討します。

質問 小野池あじさい公園を1年間を通じてにぎわいの場所としての考えは。

市長 駅前から市街地を抜けて伊香保につながるフラワースラインとして、多くの方々に渋川を訪れていただきたいと思います。



小野池あじさい公園の利活用

請願・陳情

○精神障害者の交通運賃に関する請願・・・【採択】

【請願項目】 精神障害者も身体・知的障害者と同等にJRなど交通運賃割引制度の適用対象にしてください。

【請願趣旨】 憲法第14条は「法の下の平等」をうたい、国連の障害者権利条約第4条は「この条約と両立しないいかなる行為または慣行も差し控えること」と明記しています。

障害者基本法が改正され、精神障害者も「障害者」と規定され、障害者差別解消法は「差別的解消」を宣言しています。

障害者が移動をする際に公共交通機関の役割は必要不可欠なものとなっていますが、現在、身体・知的障害者に適用されている交通運賃割引制度から精神障害者は除外されています。

私たちは国に対し、憲法、条約、国内法の理念や条文、また、三障害一元化の趣旨を踏まえて、JRその他の鉄道、航空機、旅客船及びタクシーの各運賃、高速道路その他の有料道路の通行料金に関わる交通運賃割引制度を精神障害者にも適用されるよう適切な措置を講ずることを強く求めています。

貴市議会におかれましても、精神障害者への交通運賃割引制度の適用について国へ意見書を提出していただきますよう要望いたします。

(請願者) 渋川広域精神障害者家族会 いずみ会

会長 松岡 やよい

議会の用語解説

【請願】 住民から、国や県、市などに対し、さまざまな要望をすることです。

国や県、市は請願を受理する義務がありますが、必ずその内容が実現されるものではありません。

請願をする場合は、請願者の住所氏名、要望の趣旨や理由などを書面にし、議員の紹介を経て、議長あてに提出します。

令和2年6月市議会定例会日程予定

日	月	火	水	木	金	土
6/7	8	9	10	11	12	13
					本会議 (開会・議案上程)	
14	15	16	17	18	19	20
	本会議 (議案上程)	一般質問	一般質問	一般質問	常任委員会 (総務市民) (経済建設)	
21	22	23	24	25	26	27
	常任委員会 (教育福祉)	常任委員会 (予算)	休会	本会議 (表決・閉会)		

○本会議は午前10時から開会します。

○日程が変更されることがあります。ホームページ等でご確認ください。

議会の傍聴に手話通訳を

ご利用ください

渋川市議会では、議会を傍聴する人に、希望により手話通訳者を手配しています。手話通訳を希望する人は、傍聴する日の3日前までに、議会事務局へお申し込みください。
(詳しくは市議会ホームページ「議会の傍聴」まで)

議会報編集委員会 委員紹介

市民の皆さんに市議会の活動を身近に感じていただけるよう、分かりやすい紙面を目指し精一杯頑張ります。よろしく願います。



前列右から、細谷浩委員、加藤幸子委員長、池田祐輔副委員長、山崎雄平委員、後列右から、山崎正男委員、田村なつ江委員、反町英孝委員

議会往来

12月

▽20日 山形県河北町議会が視察来庁(提案型市民協働事業について)

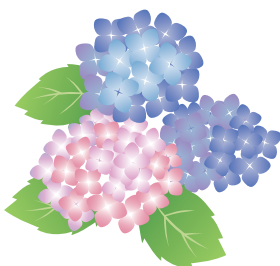
1月

▽23日 愛知県岡崎市議会が視察来庁(渋川医療センターについて)

2月

▽12日 大阪府茨木市議会が視察来庁(フォトリポしぶかわの取り組みについて)

▽21日 富岡市議会が視察来庁(小規模特認校について)



渋川市議会はインターネット中継しています。市議会ホームページからご覧いただけます。

ホームページアドレス <http://www.city.shibukawa.lg.jp/gikai/index.html>

パソコンのほか、「スマホ・タブレット」でも見られます。



左のQRコードを読み取るか、インターネットの検索で「渋川市議会」を検索し、「議会放映システム」をタッチしてください。

令和2年3月定例会の審議結果

条例の制定・・・・・・・・・・原案可決

- 群馬県市町村公平委員会の共同設置に伴う関係条例の整理に関する条例
- 渋川市ハワイ王国公使別邸及びガイダンス施設条例
- 渋川市立認定こども園条例
- 渋川市美しいまちづくり条例

条例の改正・・・・・・・・・・原案可決

- 渋川市個人情報保護条例の一部を改正する条例
- 渋川市職員定数条例の一部を改正する条例
- 渋川市職員のサービスの宣誓に関する条例の一部を改正する条例
- 渋川市一般職非常勤職員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例
- 渋川市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
- 渋川市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
- 渋川市印鑑登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例
- 渋川市小口資金融資促進条例の一部を改正する条例
- 渋川市道路構造条例の一部を改正する条例
- 渋川市営住宅等条例の一部を改正する条例
- 渋川市公園条例の一部を改正する条例
- 渋川市水道事業及び下水道事業等の設置等に関する条例の一部を改正する条例
- 渋川市水道事業給水条例の一部を改正する条例

条例の改正・・・・・・・・・・否 決

- 渋川市事務分掌条例の一部を改正する条例
- 渋川市長及び副市長の給与及び旅費支給条例の一部を改正する条例
- 渋川市教育委員会教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部を改正する条例

条例の廃止・・・・・・・・・・原案可決

- 渋川市子持ふれあい館条例を廃止する条例

市長専決処分の報告

- 和解及び損害賠償の額を定めることについて（4件）

人 事・・・・・・・・・・同 意

- 渋川市教育委員会委員の任命の同意について

人 事・・・・・・・・・・選 挙

- 議長選挙
- 副議長選挙
- 渋川地区広域市町村圏振興整備組合議会議員選挙
- 群馬県後期高齢者医療広域連合議会議員選挙

請願・陳情・・・・・・・・・・採 択

- 精神障害者の交通運賃に関する請願

意見書・・・・・・・・・・原案可決

- 精神障害者の交通運賃等割引制度の適用に関する意見書

令和元年度補正予算・・・・・・・・・・原案可決

- 渋川市一般会計補正予算（第10号）
- 渋川市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）
- 渋川市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）
- 渋川市介護保険特別会計補正予算（第3号）
- 渋川市伊香保温泉観光施設事業特別会計補正予算（第3号）
- 渋川市下水道事業特別会計補正予算（第2号）
- 渋川市農業集落排水事業特別会計補正予算（第2号）

令和元年度補正予算・・・・・・・・・・修正可決

- 渋川市一般会計補正予算（第9号）

令和2年度予算・・・・・・・・・・原案可決

- 渋川市一般会計予算
- 渋川市国民健康保険特別会計予算
- 渋川市後期高齢者医療特別会計予算
- 渋川市介護保険特別会計予算
- 渋川市農産物直売事業特別会計予算
- 渋川市伊香保温泉観光施設事業特別会計予算
- 渋川市小野上温泉事業特別会計予算
- 渋川市交流促進センター事業特別会計予算
- 渋川市水道事業会計予算
- 渋川市下水道事業等会計予算

その他・・・・・・・・・・原案可決

- 市道金井大野線（第1工区）鉄鋼スラグ対策工事請負契約の変更について
- 渋川スカイランドパーク第1駐車場改修工事請負契約の変更について
- 渋川市等公平委員会の共同設置の廃止に関する協議について
- 群馬県市町村公平委員会の共同設置に関する協議について
- 公の施設の指定管理者の指定に係る指定期間の変更について
- 和解及び損害賠償の額を定めることについて

決 議・・・・・・・・・・原案可決

- 事務調査に関する決議

第1回臨時会の審議結果 （3月30日開催）

令和元年度補正予算・・・・・・・・・・原案可決

- 渋川市一般会計補正予算（第11号）

条例の改正・・・・・・・・・・原案可決

- 渋川市事務分掌条例の一部を改正する条例
- 渋川市議会委員会条例の一部を改正する条例

編集後記

今年は新型コロナウイルスの影響で、小学校も休校の中、卒業式が短時間で行われました。

けれども、児童は凛とした表情で卒業式に臨んでいました。校長式辞は、短めでしたが心を込めた式辞で、それに答えるように、卒業生の感謝の言葉では、日頃児童を大切に育んでくれた、先生・父母・多くの人たちへのありがたうの言葉が生まれた卒業式でした。

式が終わって、PTA会長が「晴れてきましたね」とほっとした表情で言われました。私は「とってもいい卒業式でしたね」と心の中でつぶやきました。

議会報編集委員会一同も、新型コロナウイルスに負けず、一年間議会の様子を市民にしっかりと伝えるために努力します。（編集委員長 加藤 幸子）